

拝啓 晩夏の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
共和ゴムの寺阪です。



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka

7月から新しく「阿部夢子」が当社に入社してくれました。元々は三越伊勢丹の子会社である株式会社エムアイフードスタイルにずっと勤務しており、当社農業子会社・よしかファーム株式会社の高糖度フルーツトマトを伊勢丹でたくさん売ってくれてました。色々なご縁があり、この度当社に入社していただきました。阿部は今後、当社では営業・営業企画の仕事をやっていきます。今月号に彼女の自己紹介ページもあります。ご指導・ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。

さて、仕事とは全く関係ありませんが、当社で発足したサッカーチーム「共和ゴムFC」の活動報告をさせていただきます。共和ゴムFC初の公式戦が7/18(祝)Jグリーン堺であり、日本人6名、ベトナム人4名の計10名で参加しました。8人制サッカーの大会で、6チームによる総当たりリーグ戦で、試合時間は1試合11分間でした。初戦はベストメンバーで臨み、ボール支配率も高く、かなり押し込んでおり、シュートも多かったのですが、得点をあげられず、試合終了間際に逆にカウンターを喰らい失点し0-1で負けてしまいました。2戦目以降も同じような展開が続き、4試合が終わり1分3敗・・・最終戦は高校生チームでとても元気で苦戦しましたが、守備陣が頑張り0-0で引き分け、結局2分3敗で終了。攻め込みながらカウンターを喰らい失点というパターンが多く、攻め込んでいる時こそピンチになるという8人制サッカーならではの難しさを体験できました。色々な経験ができ、課題もたくさん見つかったので、今後の練習や練習試合で修正していきたいと思っております。お盆休みも練習試合があり、さらに私含め日本人2名とベトナム人3名だけで練習も2時間行います。練習メニューも既に考えており、しっかりとチーム力を上げていきたいと思っております。来年からは関西ソサイチ(7人制サッカー)リーグにも加入いたします。関西ソサイチリーグは1部、2部、3部と別れており、まずは3部からのスタートとなります。1試合20分ハーフの計40分間で選手交代は自由です。ソサイチは普通のサッカーよりも攻守の切り替えもかなり速くしないといけないので、しっかりと動けるように身体作りもしておきます。メンバー同士、部署も違うので普段ならあまり関わり合うことがないのですが、サッカーを通して関りがとても深くなり、メンバー同士かなり親密になっております。そういう意味ではサッカーチームを発足してとても良かったと思っております。

当たり前ですがサッカーだけではなく、みんな仕事もちゃんと頑張っております。

今後も共和ゴム株式会社、そして共和ゴムFCを引き続き何卒宜しくお願い致します。



敬具



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第80号
2022年8月発行
ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3

東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439

島根よしか工場

〒699-5522 島根県鹿足郡吉賀町七日市459番地1

当社はSDGsの開発目標17すべてにアプローチしております



KYOWA RUBBER NEWS LETTER



2022.8 Vol. 80

Sales Department

営業部門

平素より弊社にお力添えを頂きまして誠に有難う御座います。
 本社営業部の武政です。



本社営業部
 武政 恭平

7月4日(月)から7月6日(水)の期間で、島根県吉賀町という場所に行って参りました。
 弊社の関連会社であるよしかファーム株式会社で生産している高糖度フルーツトマト「tricho®トリコ」の下葉処理の作業をしてきました。

よしかファームの「tricho®トリコ」はアイメック®農法という特殊な方法で育てており、甘みとうまみがぎっしり詰まっております。お陰様で毎年出荷作業が追い付かない程ご注文を頂いております、全国各地のお客様にお届けさせて頂いております。
 今年は例年以上にご注文が多く出荷準備が忙しい為、今回は3日間で約9,000本の定値株数の下葉処理を、私含めた4人で作業をしました。

日頃は共和ゴムの営業マンとして活動している中で、このような貴重な機会を頂き、実際に農作業を経験して改めて何故「tricho®トリコ」がこんなに美味しいのか・売れているのかを身を持って感じました。

私達はたった3日間だけでしたが、ヘトヘトで夏バテをしてしまいました。やはり美味しいトマトを生産するには、大変な作業があります。生産



者の苦労や覚悟が美味しいトマトに繋がっているなと思いました。

又、7月15日(金)は実際に大阪市内にあるスーパーマーケットにて試食販売会があり私も立たせて頂きました。

実際に生産現場を見た上で「tricho®トリコ」の良さをお客様にお伝えする事で、想像を超えた多くのお客様にご購入頂く事が出来ました。ご購入頂いたお客様の中には、「今まで食べたトマトの中で一番美味しい」とお声を頂けたり、未就学児のお子様をお連れのお母さまは、試食のみで一度は終わりましたが、お子様にどうしても買いたいと言われて、買い物を終えたにも関わらず「tricho®トリコ」だけをご購入しに戻って来て頂けたり。と販売している現場で嬉しいお客様からの生の声を聴く事が出来ました。



アイメック®農法

～土を使わず作物のチカラを引き出す～



特殊なフィルムの上で育てることで、トマト自身が糖分やアミノ酸を作りだし、甘みと旨みがぎっしり詰まったトマトが実ります。

NEW FACE



営業企画チーム
 阿部 夢子

ニュースレターをご愛読頂いている皆様、はじめまして。
 7月4日に入社致しました阿部夢子(あべゆめこ)と申します。今までは百貨店やスーパーマーケットなどの小売業界におり、店頭にて野菜や果物などの販売・接客、また、大田市場にてバイヤーのアシスタントなどをしておりました。
 寺阪社長とは、弊社関連会社である島根県吉賀町よしかファーム株式会社の高糖度フルーツトマト「tricho®トリコ」を取り扱わせて頂いたご縁でお会いさせて頂き、新しいことに挑戦し自分を成長させたいと思い、入社を希望致しました。もちろん志望動機の一番は社長のお人柄です。

簡単ですが、自己紹介させていただきます。1988年12月3日生まれの33歳。現在は「こちら亀有公園前派出所」というアニメのモデルになっている下町の亀有に住んでおります。

2週間の本社研修の際には実際に高槻市のミートモリタ屋北園本店で「tricho®トリコ」の試食販売をさせて頂きました。試食用のトマトは弊社の持続力抜群の高保冷剤「COOLwith(クールウィズ)」でしっかり冷やし、常に美味しい状態で提供することができたので、大変ご好評頂きました。



これから共和ゴム製品も少しずつ勉強して参ります。常駐は日本橋の東京営業所になりますので、どうぞ宜しくお願い致します。